



三隈高校のお兄さんとお姉さんがきたよ！

先日、三隈高校生が抱っことおんぶの授業で来てくれました。初めは高校生の顔をじーっと見たり、人見知りで泣いたりする子どもたちでしたが、高校生が「おいで」と手を広げると、子どもたちも手を広げて抱っこのポーズをしていました。抱っこやおんぶをされると高校生に身を委ね、揺れが心地よくて眠るお友達も…。抱っこは顔を見合わせてコミュニケーションが取れたり、おんぶは私たちと同じ視線を共有できたりします。抱っこやおんぶをされた後の子どもたちと高校生との距離が、ぐっと近くなったように感じ嬉しくなりました。私たち以外の方との関わりが子どもたちにとって良い刺激になっていると実感する日々です。今後も園で安心して生活ができるよう、スキンシップを沢山取り楽しい経験を増やしていきたいと思います。



食事の時間♪



すみれ組さんの食事の時間の様子です。自分のマークのところに掛かっているエプロンを取って自分の顔写真が貼ってある席に着きます。エプロンを巾着から出して先生に“着けて～！”と差し出したり、自分でエプロンを着けたりと子どもたちが自分で出来るところまで頑張っています！また、食事の時にスプーンやフォークを使って食べるお友達も多くなりました。上から握ったり下からすくい持ちをしたり、時には手づかみで食べてみたり自分が一番食べやすい食べ方で食事しています。大きな食材は手のひら全体でつかみ、小さな食材は親指と人差し指でつまんで…と、食材によっても食べ方を変えています。引き続き、子どもたちが食事の時間を楽しく過ごすことが出来るよう、自分で出来たときの達成感や自分でしてみたいという気持ちを大切にしていきたいです。

エプロンどこかな？

